## 

 （地盤工学会 CPDプログラム認定）

## 日時 2019年2月13日（水）13：00～17：50（12：30開場）

## 場所 ハイアットリージェンシー 福岡2F リージェンシーボールルーム <br> 福岡県福岡市博多区博多駅東2－14－1 Tel：092（412）1234

主催：九州地方整備局港湾空港部，九州大学大学院工学研究院海域港湾環境防災共同研究部門

共催：（公社）地盤工学会九州支部，九州大学学術研究•産学官連携本部，（一財）沿岸技術研究センタ一，（一財）港湾空港総合技術センター，特定非営利活動法人研究機構ジオセーフ，博多港小頭株式会社，（一社）日本埋立浚渫協会，（一社）港湾技術コンサルタンツ協会，九州港湾空港建設協会連合会


## 問い合わせ先

国土交通省九州地方整備局港湾空港部 海洋環境•技術課（担当：本田，藤井，小池）
TEL 092（418）3380 FAX 092（418）3032

## 2019 海域港湾空港技術報告会 in 福岡 プログラム

## 開会あいさつ

13：00～畄田 雅裕（九州地方整備局 副局長）

## 第 I 部 基調講演

13：05～13：35 拡張パナマ運河の技術的課題と取り組み
善 功企（九州大学 名誉教授）
第I部 全国の先進的土木技術の紹介
13：35～14：15 石炭灰造粒物を用いた水域底質改善村の開発〈平成30年度文部科学大臣表彰科学技術賞受賞〉
日比野 忠史（広島大学大学院工学研究科 准教授）
14：15～14：55 小名浜マリンブリッジ～100年後も健全な橋梁を目指して～〈平成29年度土木学会田中賞受賞〉
尾峷 精一（国土交通省 東北地方整備局 小名浜港湾事務所 所長）
～休想～
第ㅍII部 産官学の技術展望
15：05～15：25 共同研究部門の活動紹介および航路維持管理
中川 康之（九州大学大学院 工学研究院 海域港湾環境防災共同研究部門 教授）
15：25～15：45 港湾荷役機械の劣化故障の減少のための数値管理手法
日吉一洋（博多港ふ頭株式会社 メンテナンス事業部 部長）
15：45～16：05 九州地方整犕局で運用する高潮•波浪推算システムについて
濱野 吉章（下関港湾空港技栰調査事務所 技術開発課 係長）
16：05～16：25 将来の気候変動を考慮した高潮予測こ関する検討
橋本 典明（九州大学大学院 工学研究院付属アジアア防災研究センター 教授）
～質疑応答および休想～
16：40～17：00 海上起重機船作業におけるGPSを用いた施工管理について
九州港湾空港建設拹会連合会 推廌
川北 博輝（深田サルベージ建設株式会社 九州支店 工事課 課長）
17：00～17：20 大分港海岸における新技術（喘形鋼矢板工法）の導入について
（一社）港湾技術コンサルタンツ協会 推廌
鶴田 賢司（パシフィックコンサルタンツ株式会社 九州支社九州国土基盤事業部 港湾室 技術課長）
17：20～17：40 消波工の測量点群を用いた消波ブロックのリリッドモデリング技術
（一社）日本埋立浚澲協会 推薦
橋田 雅也（株式会社不動テトラ 総合技術研究所 村料•構造研究グループ）
～質疑応答～
閉会あいさつ

